

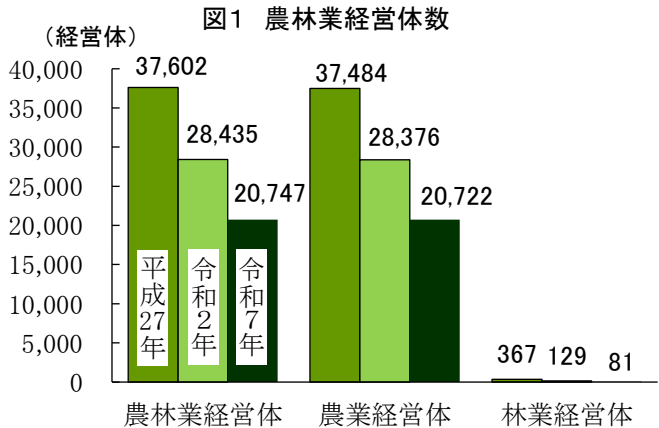
2025年農林業センサス結果の概要(速報値)
(令和7年2月1日現在) ー埼玉県ー

～ 農業経営体の減少が続く一方で、法人化や規模拡大が進展 ～

1 農林業経営体数

農林業経営体数(令和7年2月1日現在)は20,747経営体で、5年前に比べて27.0%減少した。

このうち、農業経営体数は20,722経営体、林業経営体数は81経営体となり、5年前に比べてそれぞれ27.0%、37.2%減少した。



注：農業経営と林業経営を合わせて営んでいる経営体があるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。

2 法人化している農業経営体数

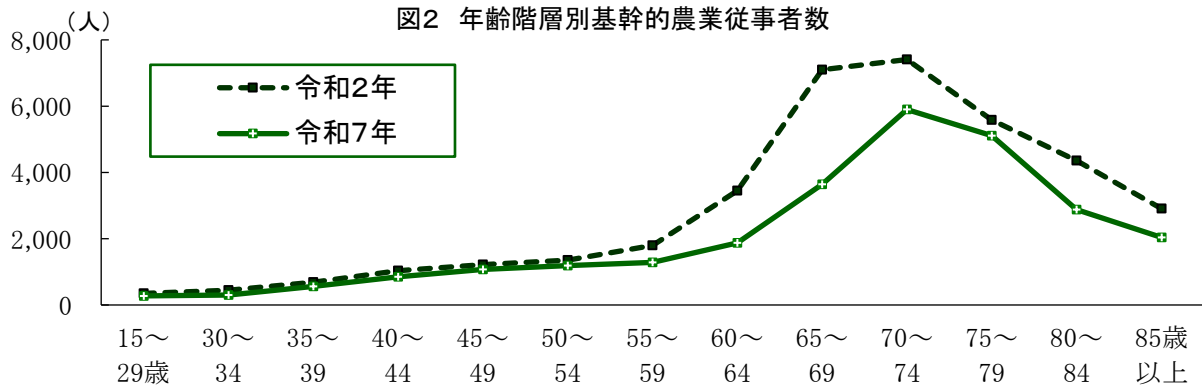
農業経営体(令和7年:20,722経営体)のうち、法人経営数は605経営体で、5年前に比べて経営体数は12.5%増加し、法人の占める割合は1.0ポイント増加している。

表 農業経営体数

区 分	農業経営体		法人の 占める割合 %
		法人経営	
平成27年	37,484	508	1.4
令和2年	28,376	538	1.9
令和7年	20,722	605	2.9
増減率(%)			
令和2年/平成27年	△ 24.3	5.9	
令和7年/令和2年	△ 27.0	12.5	

3 基幹的農業従事者数

基幹的農業従事者数は、26,979人で、5年前に比べて28.4%減少した。年齢階層別の推移をみると、5年前と比べて全ての年齢層で減少しており、特に60歳代以降で大きく減少している。



※ 基幹的農業従事者とは、自営農業を主な仕事としている世帯員をいう。

4 1農業経営体当たりの経営耕地面積

経営耕地のある農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は2.3haで5年前に比べ、22.9%増加した。

注：この数値は概数値であり、確定値ではありません。なお、確定値は令和8年3月末以降に公表予定です。